

P8310774.JPG 2019/02/09

P8310774.JPG_Right

右取越候、御足高御役料共、兵庫奉行御役金の内を以、此度差残返納仕候

P8310774.JPG_Left

慶応四戊辰

六月

廿一日(二十一日)卯 雨意漸晴

休左衛門来り大赦被仰出の廻状持来、且屋代迄は返書持来□・の義□持

須崎田畑伊藤等へ序(ついで)の節為知呉様□□し

廿二日辰 雨終日夜益暴雨

須崎常来り白瓜十枚を贈らる

廿三日巳 雨午下暴風雨夕止

休左衛門来り、日根□より当夏御借米受取有無問合文通申越直に返事認め遣す、旧婢たる

尋問温饅飽粉、鶏卵一重持来りし故にて、右品持来、附品として袱地を遣す、礫川より身

分の儀云々

□印は解読未了の文字です。私の実力ではすぐ解読はできません。